

第104回ナノサイエンスデザイン教育研究センター運営委員会議事要旨

日時：令和2年1月14日（火）15：45～16：37

場所：【吹田】ICホール4階 会議室

【豊中】文理融合型研究棟3階 304会議室

出席者：藤原（工）、吉田（産）、伊藤（ナノ）、中澤（理）、松野（理）、尾崎（工）、芦田（基）、出口（基）、
節原（接）、斗内（レザ-）、竹田（ナノ：代理）

オブザーバー：飯島（学位）

連絡事項

委員長から、前回（11月5日）開催の第103回運営委員会の議事要旨（案）については、各委員に意見照会し、特に意見がなかったことから、資料2のとおり確定した旨の報告があった。

【報告事項】

1. 令和2年度社会人教育説明会(1/24)と受講生募集活動について
委員長および伊藤委員から、資料3に基づき、令和2年度社会人教育プログラムの募集説明会及び社会人教育の受講生募集活動について概要報告があり、併せて新たな企業に対しての紹介要請があった。
2. 大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース4月入学の応募状況について
委員長から、大学院博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース4月入学の応募状況について、6社から計7名のエントリーがあり、事前審査会で2名が合格となった旨の報告があった。
3. マレーシア科学大学（USM）との大学間学術交流と合同コロキウム開催(11/26, 27)の結果報告について
委員長から、資料4に基づき、マレーシア科学大学（USM）との大学間学術交流協定締結と合同コロキウムの開催結果について報告があった。
4. 総括理事および関連理事等による部局運営方針等ヒアリング(11/7)報告について
委員長から、11月7日に実施された「総括理事および関連理事等による部局運営方針等ヒアリング」における意見交換の概要について報告があった。
5. 第3回情報交流会「センシング技術の進化」（12/20）の開催結果について
委員長から、資料5に基づき、12月20日に開催された第3回情報交流会「センシング技術の進化」の開催結果について報告があった。
6. 2020 国際ナノテクノロジー総合展（nanotech2020，1/29-31）について
委員長から、1月29日～31日に東京で開催される「2020 国際ナノテクノロジー総合展」の概要について案内があり、併せて参加協力の依頼があった。
7. 日越大学への科目提供について
委員長から、日越大学での前期科目について、本学担当教員による現地講義および最終試験が終了した旨の報告があった。
8. その他
 - 1) 厚生労働省の専門実践教育訓練給付金制度申請経過について
委員長および伊藤委員から、厚生労働省の専門実践教育訓練給付金制度の申請経過について説明があり、認可に関しては不採択の可能性が高い旨の報告があった。

2) 中之島センターの令和2年度からの改修に伴う閉鎖について

委員長から、令和2年度からの中之島センター閉鎖（改修）期間中における、ナノ社会人教育のための代替スペース等に関し、今後解決策を検討していく旨の報告があった。

【審議事項】

1. 教員人事について

委員長から、資料6に基づき、特任教員（常勤・非常勤）の採用及び退職について説明があり、審議の結果、承認された。

なお、今回審議できなかった特任教員（非常勤）分の人事案件については、2月にメールによる持回り審議を行いたい旨の説明があった。

2. 博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（秋入学）について

委員長から、博士後期課程社会人ナノ理工学特別コース（秋入学）については、理学・工学・基礎工学の各研究科の募集要項が決定し、令和元年度版に準じて公表する予定である旨の説明があり、審議の結果、承認された。なお、工学研究科環境・エネルギー学専攻が新たに本コースに参加される。

3. マレーシア科学大学との部局間学術交流協定の期間延長と国際ジョイントラボ設置覚書について

委員長および伊藤委員から、資料7に基づき、マレーシア科学大学との間で、部局間学術交流協定の期間延長および新たな国際ジョイントラボ設置の締結について説明があり、審議の結果、承認された。

4. ベトナム科学技術院物質科学研究所との部局間学術交流協定締結と国際ジョイントラボ設置覚書について

委員長および伊藤委員から、資料8に基づき、ベトナム科学技術院物質科学研究所との部局間学術交流協定および国際ジョイントラボ設置覚書の締結について説明があり、審議の結果、承認された。

5. 令和2年度大学院副専攻・高度副プログラムについて

委員長および伊藤委員から、ここ数年における大学院副専攻・高度副プログラムの参加人数が低落傾向にあることを受けて、資料9のとおり前期・後期課程それぞれの対策について提案があり、審議の結果、承認された。

6. 令和2年度年度計画の作成について

委員長から、令和2年度年度計画については、本部からの作成依頼に基づき、センター長・副センター長等を中心に内容を検討のうえ、次回以降の本委員会で報告したい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

7. 運営委員会委員について

委員長から、資料10に基づき、令和2年度運営委員会委員について、今年度末で退職となる本委員会規程第3号委員の伊藤特任教授の後任（任期は残任期間である令和2年4月1日～3年3月31日）として、現在オブザーバーの竹田特任教授を選出したい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

8. 令和2年度委員会開催予定日について

委員長から、資料11に基づき、令和2年度における運営委員会の開催予定日について説明があり、審議の結果、承認された。

なお、ICホール使用の可否は後日判明するため、開催場所については現時点で未定である旨の補足説明があった。

9. その他

委員長から、次回本委員会の開催日を3月17日（火）に予定していたが、複数の学会開催日と重なることから、3月11日（水）に変更したい旨の提案があり、審議の結果、承認された。

※次回開催日程について

次回は、令和2年3月11日（水）15：30から、吹田地区はICホール4階会議室で、豊中地区は文理融合型研究棟3階304会議室にて開催予定